

令和4年8月26日14時00分
近畿地方整備局
和歌山河川国道事務所

交通円滑化、合流部の安全性向上の効果を発揮 ～国道42号 冷水拡幅(冷水～藤白間)～

国道42号冷水拡幅(延長1.1km)のうち、海南市冷水～藤白間の延長0.7kmが、令和4年3月4日(金)に開通しました。
この度、開通後の整備効果を取りまとめましたので、お知らせします。

■開通による整備効果

①冷水交差点～築地交差点間の交通円滑化

○混雑状況(平均速度)の改善

(平日) 【開通前】32.7km/h ⇒ 【開通後】37.4km/h (4.7km/h向上)

(休日) 【開通前】34.3km/h ⇒ 【開通後】37.8km/h (3.5km/h向上)

②海南IC出口との円滑な合流・安全性向上

○海南IC付近～冷水交差点間の

平日 **6割減少**

事故リスク(急ブレーキの発生頻度)軽減

休日 **5割減少**

引き続き冷水拡幅・有田海南道路の整備を進めてまいりますので、ご協力よろしくお願ひ致します。

<取 扱 い>

<配 布 場 所>

近畿建設記者クラブ
和歌山県政記者クラブ
和歌山県地方新聞記者クラブ

大手前記者クラブ
和歌山県政放送記者クラブ

<問 合 せ 先>

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所
副所長 かわしま たかひろ 川島 隆宏 (内線 206)
計画課長 なかむら よしまさ 中村 佳正 (内線 261)
TEL 073-424-2471 (代表)

①冷水交差点～築地交差点間の交通円滑化

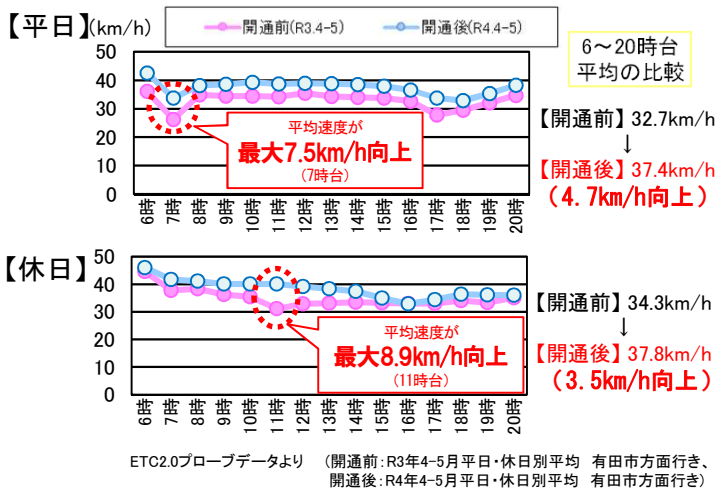
- ・国道42号(有田市方面行き)海南IC付近の合流区間において、朝のピーク時に速度低下が発生していました。
- ・今回の開通により冷水交差点～築地交差点までの混雑状況(平均速度)が改善されました。

混雑状況の変化(有田市方面行き)

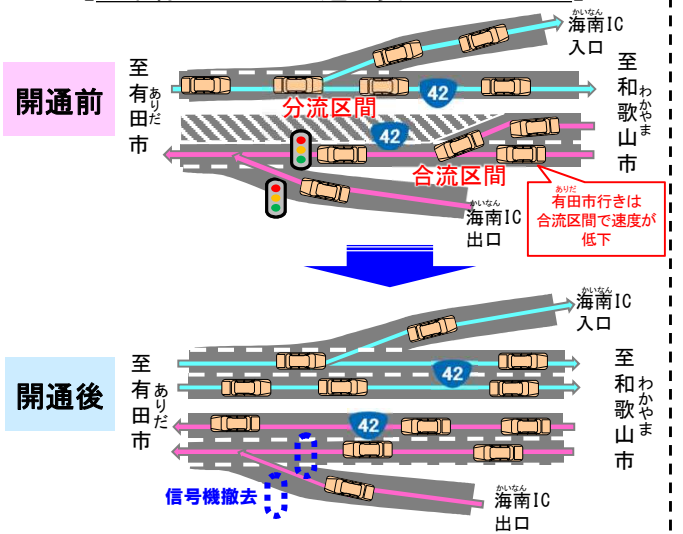


【平均速度の変化】

(築地交差点～冷水交差点 有田市方面行き)



【4車線化による交通の変化のイメージ】



消防関係者の声

- ・開通前は、2車線で道路幅が狭く、渋滞中の緊急走行は追い越しが難しく、搬送に時間がかかっていました。
- ・緊急走行時の追い越しが容易となり、病院や現場到着時間が短縮しています。(海南市消防本部)

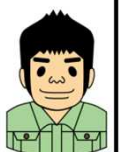
和歌山河川国道事務所ヒアリング調査(R4.6)



沿線企業の声

- ・朝、有田市方面行きの渋滞で市場の競り時間に間に合わない時もありましたが、開通後、十分に間に合うようになりました。(水産食品製造業)

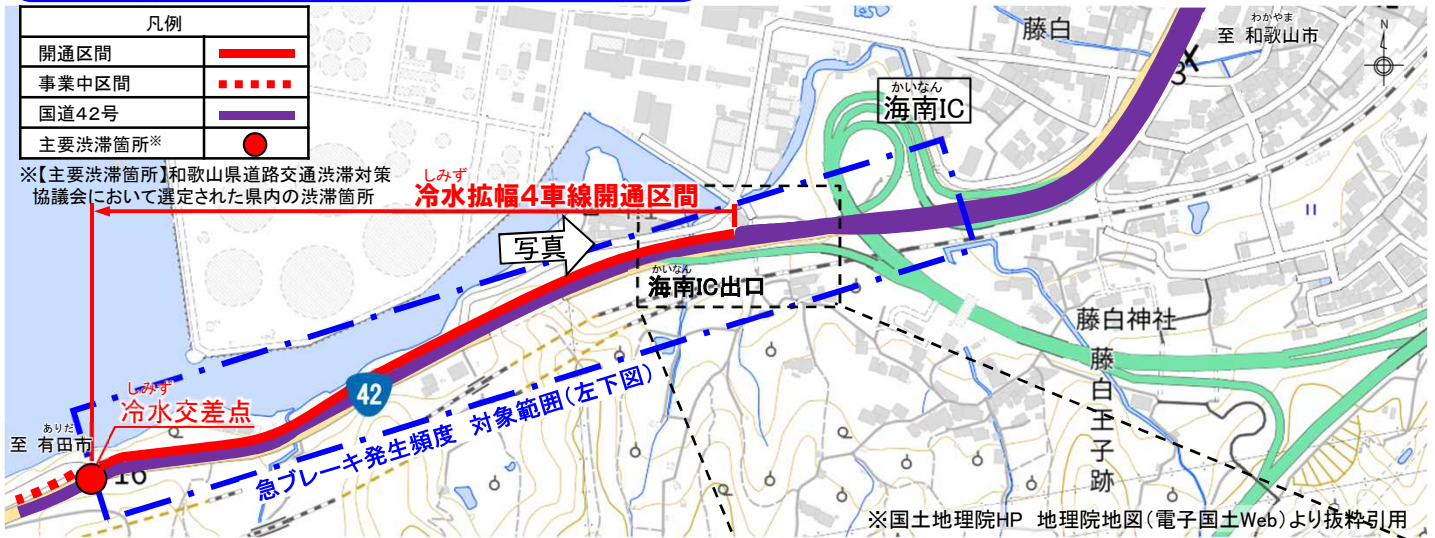
和歌山河川国道事務所ヒアリング調査(R4.6)



② 海南IC出口との円滑な合流・安全性向上

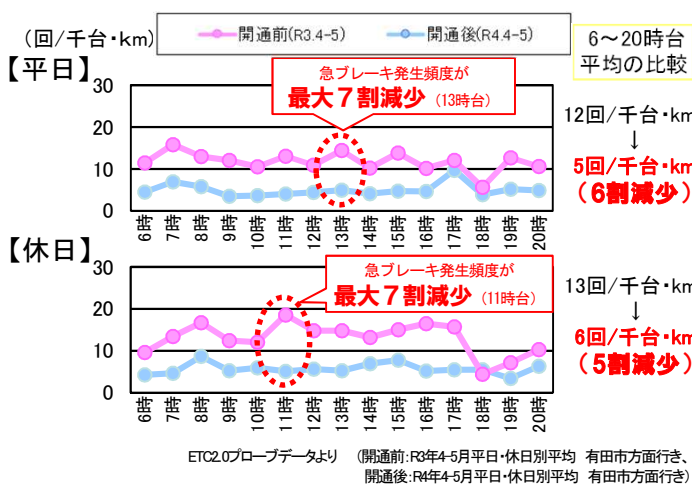
- ・国道42号(有田市方面行き)と阪和自動車道海南IC出口の合流部は、国道42号が片側1車線でさらに信号機が設置されていたことから、朝夕のピーク時に交通混雑が発生し、急ブレーキに伴う追突事故の要因となっていました。(追突事故12件/5年(H27~R1))
- ・冷水拡幅(4車線化)の開通に伴う信号機撤去により、開通前よりも事故リスク(急ブレーキ発生頻度)が減少し、安全性が向上しました。

急ブレーキ発生状況の変化(有田市方面行き)

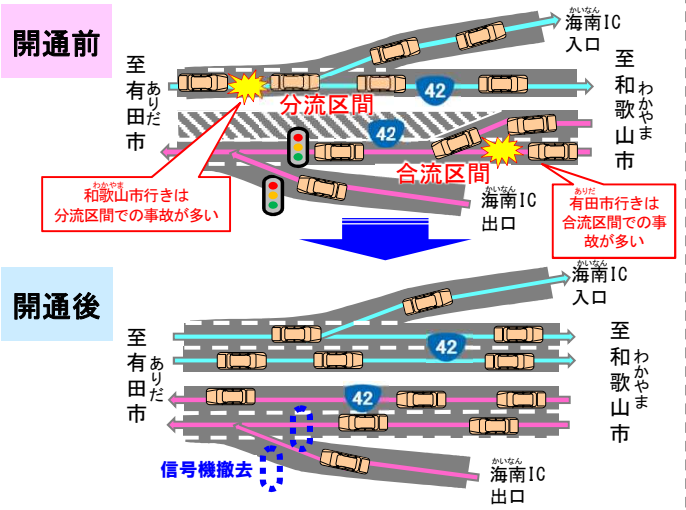


【急ブレーキ発生頻度の変化】

(海南IC付近～冷水交差点 有田市方面行き)



【4車線化による交通の変化のイメージ】



【写真】海南IC出口との合流部の交通状況



沿線住民の声

・開通前は、渋滞中に前の車が止まっていたヒヤッとする事がありましたが、開通後はそのようなこともなく、心理的に負担が軽減されました。(冷水地区)



和歌山河川国道事務所ヒアリング調査(R4.6)

沿線企業の声

・海南IC出口の渋滞が無くなり、スムーズに合流できるようになりました。
・2車線から1車線に絞られる区間が無くなったため、安全に通行できるようになりました(と思います)。(水産食品品製造業)



和歌山河川国道事務所ヒアリング調査(R4.6)

一般国道42号冷水拡幅の概要

国道42号冷水拡幅は、有田海南道路と接続する海南市冷水から海南市藤白までの延長1.1kmの現道拡幅事業です。

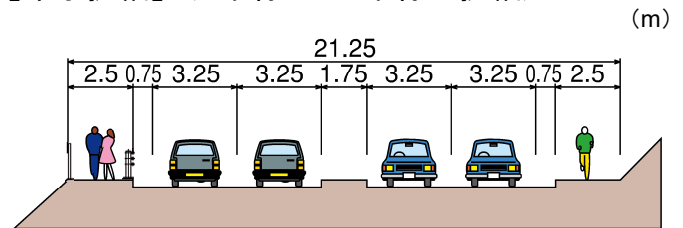
当該事業は、「交通混雑の緩和」「交通事故の減少」を図るとともに、「有田および海南地域生活圏の連携強化、地域の活性化」を目的とする道路であり、令和4年3月4日(金)に海南市冷水から藤白間の延長0.7kmが4車線で開通しました。

○事業経緯

	冷水拡幅
区間	(起) 和歌山県海南市冷水 (至) 和歌山県海南市藤白
道路延長	1.1km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	21.25m
事業化	平成19年度
用地着手	平成21年度
工事着手	平成23年度

○開通区間の標準断面図

【冷水拡幅】(2車線から4車線へ拡幅)



【位置図】

